

平成27年度に寄せられたご意見と町の回答

番号	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
9	町内	男性	ホームページ	<p>○千代田地区「断水」について</p> <p>町の回覧板の紙に断水について心無いコメントも散見されていたので、私の意見を投書します。人事についての意見を申したいと思います。</p> <p>まず初めに、今回の対策は携われた皆さま寝ずに本当に頑張ってくださいまして一週間以内に回復していただきとても助かりました。関係されご尽力いただいた皆さまにお礼を申し上げます。</p> <p>意見を申します。数年で役職付きの方が他の部署に移る人事を考え直していただけないでしょうか。今回の経験もこれからマニュアルといった形にまとめられるのでしょう、けれども、今回のような災害についてはマニュアルよりもせつかく学んでいただけただけの経験者が何年も継続して携わってくださることがとても大切と感じます。一般の会社でもマニュアルだよりの会社でうまくいっているところはないと思います。行政は機械や流れ作業ではないので、これからも人事異動を行わずに適切な人材が育たないことにならないようにしていただきたいと願っております。</p>	<p>【総務課より】</p> <p>このたびの上水道の断水につきましては、皆様に大変ご迷惑をおかけしました。皆様のご理解とご協力に感謝を申し上げます。</p> <p>ご意見のありました職員の人事異動等についてお答えいたします。</p> <p>町では、定期人事異動のなかで新規採用職員については、採用後3年間は同一の職場に配置します。以降は概ね5年を基本として異動を行うこととしています。</p> <p>ただし、組織・機構の改廃や職員数の適正管理の観点から、同一の職場で勤務する年数には若干の差異があります。</p> <p>なお、建設課や上下水道課など専門技術が必要とする部署については、上記の年数によることなく、中・長期的な職員配置とし、専門的技術を有する職員育成に取り組むこととしています。</p> <p>また、技術系の職員を採用することも必要と考えていますが、小さな自治体では技術系職員を配置した部署が少なく、採用後の異動が困難となるため、技術系職員の採用にあたっては引き続き検討が必要と考えています。</p>
8	町内	男性	投函(本庁)	<p>○地域イントラネット端末(住民公開端末)について一言</p> <p>現在、千代田中央公民館の入口にあるパソコンは、スイッチを入れても立ち上がらなくなっており(要するに故障)困っています。このパソコンは利用者が多く、パソコンを持っていない自分としても助かっているのに、残念です。</p> <p>一方で芸北民俗芸能保存伝承館では、前に「住民公開端末」と書かれたシールが貼ってあるパソコンが2台ほど館内に放置されていました。今もあるのではないのでしょうか？もしあるのならばこれらが宝の持ち腐れにならないように一時的にでも千代田中央公民館と、もう一台は以前設置されていた道の駅舞ロード管理棟か北広島町図書館に置いて頂けないでしょうか？公民館の端末を見ると、設置工事の年度が平成18年度となっており、そろそろ更新の時期ではないかと思うのです。ちなみに「ホスト名KH1JC01」となっております。ともかく使われていないパソコンがあればこういった所に回して下さるよう、よろしくお願ひします。</p>	<p>【教育委員会・総務課より】</p> <p>ご意見いただきました電源の入らなかった件につきましては、故障ではなく接触不良によるもので、直ちに調整を行い現在はご使用いただけます。大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。</p> <p>次に、端末の更新をご心配いただいております件につきましては、今のところ更新の予定はありません。この端末は一般のデスクトップパソコンではなく、インターネット閲覧用のシンクライアント端末(モニターのようなもの)であり、閲覧に際しても相当の制限をかけており、セキュリティリスクは低いものになっております。一般のパソコンであれば、メール受信やデータ取り込みなどによるウイルスの感染が想定されますが、この端末にはそういった機能は持たせておりませんので、引き続きご使用いただけるものと考えております。</p> <p>また、伝承館設置の2台の端末につきましては、ご指摘のとおり常用されているとは言い難い状況ではありますが、伝承館リニューアル時に来館者の方への情報提供を目的としており、もっと来館者の方に触れていただけるよう工夫してまいります。</p> <p>最後に、道の駅舞ロード管理棟か北広島町図書館へ設置の件につきましては、現在、図書館には1台設置しておりますが、道の駅舞ロード管理棟には設置しておりませんので、伝承館設置の2台のうち1台を移動することの検討や必要性を考えていきたいと思ひます。</p>

平成27年度に寄せられたご意見と町の回答

番号	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
7	町内	男性	投函 (本庁)	<p>○公民館の文化祭に少し工夫を</p> <p>千代田中央公民館の文化祭にこれまで参加してきて思うのですが、一般の参加者が年々少なくなってきており、今年の一般作品の出展者は5人とグループしかいませんでした。もっと参加してもらいたいし、特に10代から30代の人、個人はもとより学校の部活やグループ単位でも出展してもらったほうが良いと思います。加えて、千代田以外の他地域の人にも広く参加を呼びかけてはどうでしょうか。</p> <p>更に、どの作品が一番好きかを投票してもらうか、それが無理ならば感想ノートを書いて、良かったら一番好きな作品を書いてもらうのはどうかと思います。いずれにせよ、もう少し工夫が欲しいところです。</p>	<p>【教育委員会より】</p> <p>一般の方の出展数が減少していることは、当館でも認識しており検討しているところです。また、「もっと参加してもらいたい」というご意見は、文化祭に対するお気持ちを感じられ、とてもありがたく感じております。</p> <p>出展数減少への対策としては、千代田地域の公民館なので、まずは千代田地域内の方から作品をより多く出展いただくように、早期段階での告知を十分にしようと考えています。他地域からの出展は、それぞれ同じ時期に文化祭を開催することもあるので難しいかもしれませんが、公民館相互で連携を図って検討していきます。</p> <p>作品への投票や感想につきましても、優劣がつくことで励みになる方、逆に抵抗を感じて出展を考える方など配慮が必要だと考えますので、現段階で行う予定はございません。</p> <p>千代田中央公民館の文化祭は今回で44回目となり、半世紀近く生涯学習に寄与してまいりました。長く続けてこられたことの意味は非常にあり、大きく変化することの必要性はないと考えますが、より一層盛り上がった文化祭とするため、今後も引き続きご愛顧いただきますようお願いいたします。</p>
6	町内	男性	投函 (本庁)	<p>○11月3日は、古保利薬師は入館無料ではないのでしょうか。</p> <p>観光協会のウェブサイト『ぐるっときたひろしま』に、「11月3日は古保利薬師の入館が無料になりませす！！」(2015.4.30付新着情報)とあったので、実際に今日行ってみたのですが、係員に「今日は無料じゃない。そんな話は聞いていない」と言われたので、こちらが「ホームページに出ている」と反論したのですが、「そんな話は聞いていない、町から指示が出ていない」の一点張りで、結局、その時に来ていた別のお客様にスマートフォンで確認してもらったところ、こちらは料金を取られることはありませんでしたし、そのお客さんも既に徴収されていた入館料を返金してもらっていました。</p> <p>これはどういうことでしょうか。町側の監督不行届きということではありませんか。こっちが指摘しなければ誰も気付かず終わっていたかも知れません。町外の観光客から誤徴収している可能性もあり、直ちに新聞・テレビ・HPを通じて公表し、心当たりの人には返金をする旨、申し出てもらうべきです。同時に、何故こんなことになったのか、キチンと説明して下さい。</p>	<p>【教育委員会より】</p> <p>ご意見にございましたとおり11月3日は入館料を無料とし、町のホームページにも掲載しておりました。古保利薬師の受付につきまして、その業務を団体に委託しておりますが、当日の受付従事者は無料の取り扱いを把握しておらず、ご指摘があったから早急に事実確認を行う行動を怠り不適切な接遇を行いました。例年5月5日及び壬生の花田植開催日と合わせ同様の取り扱いを行っており、教育委員会から確認の連絡を徹底していなかったことも問題発生の要因であると受け止めております。</p> <p>今後は各年度の委託契約を行う際に詳細を明記した書類を取り交わすとともに、受付所において受付業務従事者並びに来館者の方が誰でも確認できるよう表示を行います。</p> <p>なお、当日(3日)に誤って徴収した入館料につきましては、町ホームページを活用して返金のできるように対応いたします。</p>

平成27年度に寄せられたご意見と町の回答

番号	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
5	町外	男性	ホームページ	<p>○北広島町の成長について</p> <p>《千代田周辺の地図 http://i.imgur.com/fTvmEUD.jpg》 上の地図上でオレンジ色で囲んだ場所は、農地と農地を隔てている低い丘です。これらの丘を削って農地に転用すれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模な農業が出来る。 ・必要があれば住宅地や公園にすぐに転用できる。 ・広々とした眺めが出来る。(精神的に良い効果があります。) ・地滑りやがけ崩れの危険性が減る。 ・まとまった平地があれば人を呼び込みやすい。 <p>等の様々な効果が期待できます。 採石業者を呼ぶ、住民のボランティアで、町の事業等によってすぐにでもこれらの土地を削り有用な土地を創出すると良いと思います。</p>	<p>【町民課・農林課より】</p> <p>ご意見いただきました「北広島町の成長」につきまして、ご回答いたします。 本町は「まちづくり」の一つの大きな柱として、広大な山地を有する自然豊かな町としてアピールしており、森林を「まちづくり」の貴重な宝物として位置付けております。森林は水源の涵養・災害の防止・環境の保全といった公益的機能を有しており、住民生活の安定と地域社会の健全な発展に寄与しています。これらの森林を一度開発してその機能が破壊されてしまった場合には、これを回復することは非常に困難なものと考えます。森林の開発行為につきましては、森林の有する役割を阻害しないよう適正に行うことが必要であり、さらに広島市を含む都市部等への貴重な水源を預かる町として、その自覚と責任において山を守る義務もあると考えております。また、ご提案いただいた場所につきましては、今田城跡をはじめ貴重な文化遺産が点在しており、地域を挙げてその保存と伝承が図られているところでもあります。 よって、今回のご提案につきましては、貴重なご意見として今後の「まちづくり」の参考とさせていただきますが、上記の町の考えをご理解ください。</p>
4	芸北	女性	ホームページ	<p>○PM2.5の予報と現在値についての放送</p> <p>まちづくり、ではないかもしれませんが、お願いがありメールしました。北広島町は高齢者の多い町、そして子供が貴重な町です。また、専業・現業農業や外仕事、家周りの世話など外で働く人も多い町です。近年、PM2.5が多く飛散していますが、情報の入手手段がインターネットだけなのではないか心配しています。高齢者も子供も、忙しい人も容易に知ることができ、マスクや手洗いうがいを気を付けてできるように、町内放送で予報や現在値を知らせてほしいと願います。我が家には2歳と0歳の子供がいますが、風邪をひいている訳でもないのに咳をすることがあります。高齢者はマスクができますが、0歳ではマスクができませんし、2歳でもマスクを嫌がるので、数値が高めの日は長時間外に出ないように気を付けていますが、知らずに乳母車に乗せて長時間散歩することもあると思います。 以下、環境省のホームページから引用します。 微小粒子状物質(PM2.5)の環境基準(人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準)として「1年平均値が15μg/m³以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m³以下であること」と定められています。環境省が平成25年2月に設置した「微小粒子状物質(PM2.5)に関する専門家会合」では、健康影響が出現する可能性が高くなると予測される濃度水準として、注意喚起のための暫定的な指針となる値を1日平均値70μg/m³と定めています。但し、呼吸器系や循環器系の疾患のある者、小児や高齢者などでは、個人差が大きいと考えられており、これより低い濃度でも健康影響が生じる可能性は否定できないとされています。 注意喚起の基準が難しいかもしれませんが、基準値と現在値だけでも一日に何回か放送して頂けたらいいと思います。どうか、よろしく願います。</p>	<p>【町民課・保健課より】</p> <p>ご意見いただきましたPM2.5(微小粒子状物質)につきまして、現在広島県が本町を含む県内20か所に測定局を設けリアルタイム(1時間ごとに更新)で情報公開を行っております。この情報は、PC(インターネット)に限らず、外出先でも確認できるよう携帯電話やスマートフォン用のホームページも設けられており、誰でも閲覧できるようになっております。また、PM2.5の高濃度予報が発表され、住民に注意喚起が必要となった場合、広島県が各自自治体(市町)に情報提供をするともに報道機関へ速やかに情報発信の協力を求めることとなっております。 個人の対策としましては、迅速に情報を届けるため、PM2.5の高濃度予報が発表された場合、お手持ちの携帯電話やスマートフォンへお知らせするメール配信サービスが導入されております。このサービスを受けるためにはメールアドレスの事前登録が必要ではありますが、是非ご利用いただきたいと思っております。 本町の子どもたちが安全で健やかに育っていくためには、子どもを取り巻く環境はとても重要だと考えておりますので、PM2.5の高濃度予報が発表されましたら、その情報をもとにきたひろネット放送(テレビ等)により、不要不急の外出を避けることや体調にご留意いただくよう注意喚起を促していきます。また、今後発行の広報きたひろしま8月号において、PM2.5に関する高濃度予報発表があった場合の注意事項などを記載させていただく予定です。</p> <p>《上記のPC(インターネット)閲覧先》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広島県大気情報ポータルサイト http://www.pref.hiroshima.lg.jp/eco/e/kanshi/index.html ● メール配信サービス http://www.pref.hiroshima.lg.jp/eco/e/kanshi/mail_service/

平成27年度に寄せられたご意見と町の回答

番号	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
3	千代田	男性	投函 (本庁)	<p>○「企業アプローチによる定住促進」について</p> <p>私は昨年(町内の)A会社を退職しましたBと申します。在職中は“地域に愛される企業”として、又北広島町を愛する一人として社員のモラル向上、北広島への転入を進めて来ました。転入の促進としては、食堂に“北広島町コーナー”の設置等を行い、数十名(世帯)の方々転入してもらいました。現在の町の取り組みでは、町外から働きに来ている多くの方は北広島町の魅力・定住のメリット等を、ほとんどの人が知らないと思います。A会社の北広島町内工場だけを見ても、従業員約1,000名、内訳として町内300人、町内外国人100人、町外600人となっております6割の人が町外です。先日の新聞には、転入者が増えていると言う記事を目にしましたが、よって企業へのアプローチをすれば更なる転入が見込まれ、町の財務基盤強化・活性化にも繋がってくると思います。</p> <p>定住促進の方法としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北広島町の魅力を要約した「ガイドブック」を作り各企業の町外対象者へ配付してもらう。 ・企業へ出向き、昼休み等を利用してプレゼンを行う。 <p>等が良いのではと思います。</p> <p>ガイドブックの内容としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何といっても“自然の美しさ”・・・海外から来た研修生達も絶賛していました。 ・民俗芸能～神楽、花田植え等・・・神楽が好きで、北広島町の工場を希望して入社した人もいます。 ・新規定住者を迎えるに当たっての町の取り組み紹介。 <p>等が良いのではと思います。</p> <p>その他として→通勤時間が短縮されることにより、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの改善 ・CO2削減による環境貢献 ・交通費減 <p>等にも寄与できます。～まだ多数ありますが・・・。</p> <p>以上の事項を提案します。</p>	<p>【商工観光課・企画課より】</p> <p>ご意見にございました本町へ定住人口を増やすために、町外から町内の企業へ働きに来られている方へのアプローチの必要性を感じております。今後、定住者への支援制度の紹介や本町の魅力を活かしたライフプランのご提案など積極的な取り組みを実施していきたいと考えております。</p> <p>また、現在、町の魅力を一冊にまとめたガイドブックとして「きたひろドライブ2015」を発行しております。その他にも定期的に情報誌なども発行しておりますので、それらを町内企業にお勤めの皆様方のお手元に定住の案内とあわせてお届けできるよう検討してまいります。</p>
2	千代田	女性	投函 (本庁)	<p>○「広報きたひろしま6月号のゴミ袋の無料配布を始めました」について</p> <p>子育て世帯を対象にゴミ袋を無料配布とありましたが、紙おむつのゴミが増えるのは介護をしている世帯もそうです。子どもの場合、成長とともに紙おむつの使用量が減りますが、介護の場合、年とともに増える一方です。私は16年間介護してきましたが、子育て世帯よりも紙おむつのゴミの量は多いと思います。子育て世帯、介護をしている世帯、両方にやさしい北広島町であって欲しいと思います。</p>	<p>【保健課・企画課より】</p> <p>今回のゴミ袋の無料配布につきましては、現在、町が推進しております若者定住対策として取り組んでいるものです。</p> <p>ご意見いただきました高齢者を介護されている世帯のゴミ袋につきましても、その世帯の負担が大きいことは理解しております。このたび各世帯に配布いたしました「北広島町あんしん情報マップ」にも掲載しておりますが、介護用品支給事業(低所得世帯対象のおむつ等の現物支給の制度)もごございます。</p> <p>町民の皆様は「住んでよかった」と思われる町づくりを進めるうえで、ご提案いただきました高齢者を介護されている世帯への支援につきましても、現在行っております支援を考慮しながら、担当課及び庁舎内で検討してまいります。</p>

平成27年度に寄せられたご意見と町の回答

番号	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
1	千代田	男性	ホームページ	<p>○子育て支援、定住促進について</p> <p>現在、各自治体の子育て支援、定住促進に励んでいます。ただ、新しい箱物を作ったり手当を支給するには財源が必要です。今のご時世、どの自治体も財源の確保は苦勞されています。そして北広島町に定住し子育てするメリットを出さないと子育て世代の定住も進まないでしょう。北広島町に定住するメリット、北広島町にあって他の自治体に限られる資源の活用を要望します。それはスキー場です。北広島町にはスキー場があります。現在、第一第三土曜日は子供デーとして子供のリフト券が千円になります。確かに千円は嬉しいですが、日にちも限られるのでなかなか利用できかねます。信州のスキー場ではいつでも小学生以外リフト券無料のスキー場もあります。そこで北広島町在住の小学生以下のリフト券無料を提案します。リフトは空で回そうと人を乗せて回そうと経費は変わらないはずですが、スキー人口が減少しガラガラのゲレンデ、空で回るリフトを見ていて思いつきました。子供無料にすることで子供客は増え、連れて来る大人が必ず必要になります。その大人からは料金が取れます。また冬のレジャーとして子供の頃にスキーに馴染んでおけば、ゆくゆく大人になってもスキーをする人になる可能性がありスキー人口減少の歯止めになると考えます。子供の冬の運動促進、体力作りにもなります。これをきっかけにスキー好き家族が町外から移住する可能性もあります。費用をかけずに今ある物を活用する。北広島町の特色を活かしたアイデアだと思いますが如何でしょうか。</p>	<p>【商工観光課・福祉課・企画課・芸北支所・大朝支所より】</p> <p>○北広島町内のスキー場に関して 現在町内在住の小中学生のスキー場利用については、無料とはなっておりませんが、各スキー場で差異はあるもののシーズン券をかなり有利な価格で販売していただいております。これは次世代のスキー育成及び体力増進等を目的としているものです。ご提案の無料化につきましては、業界及び各スキー場の営業方針もありますので、町内のスキー場が構成団体となっている北広島町スキー場連絡協議会と連携して検討してまいります。</p> <p>○子育て支援に関して 本町在住の子育て世代の意識を考えたときに、わが子に継続的にスキーをやらせたいと考えているのは、親自身もスキーができ、子をスキー場に連れていくことで、自らもスキーを楽しめる家族に限られているように思います。しかしながら、都市部からのIターン希望者はスキー好きの家族も多く、その意味では、スキーがしやすい環境の価値観は町内在住者より都市部住民の方が高いとも言えるでしょう。そのような“逆転現象”を解消するためにも、子どもたちのスキー場利用料を下げることで、町内児童のスキー人口増加を図り、その子らが結婚し親となったときに、子にスキーをさせたいと思える環境作りにつながっていくとよいでしょう。もちろん、Iターン、Uターンの増加にも追い風となると思います。</p> <p>○定住促進に関して 現在本町では若者や子育て世代をターゲットに定住施策を展開しています。定住を考える上での条件には、気候や風土の他に、保育や教育の子育て環境、安全で住みやすい住環境、病院などの医療・福祉環境などがあげられることから、これらの住民満足度を上げることが定住人口増加へつながるものと考えています。またあわせて本町の特性を生かした魅力的なライフスタイルを提案することも重要だと考えています。ご提案のあった本町の特性である冬のスキーを活用した取り組みは、定住対策だけでなくウインタースポーツの振興やスキー産業活性化の可能性も考えられると思います。</p>